

# 令和元年度大阪医科大学医師会総会議事録

大阪医科大学内科学(IV) 石田志門

日 時： 令和元年6月17日（月）18：00～19：00  
場 所： 大阪医科大学第1会議室（本館・図書館棟4階）  
出 席： 森脇会長、 中野副会長、 梶本副会長、 石田評議員、 内山評議員、  
新田評議員、 寺崎評議員、 元村評議員、 瀧谷会計、 上田会員

会長が、出席10名、委任状269、計279、総会の定足数である会員数520の過半数261を超えているので、総会が成立することを宣言し、開会した。

議長に中野副会長が選出され、議事が進められた。

<会長からの挨拶>

お忙しいところご参集いただきありがとうございます。1年前に会長に拝命いただき、先生方のお陰で重責を果たせました。大阪医科大学医師会は70年の歴史があり、私は12代目の会長です。歴代の会長は、9代目植木会長、10代目河野会長、11代目米田会長、そうそうたるメンバーです。

会長に就任するまで、医師会は開業医の親睦会だと思っていました。しかし、大阪府医師では会員の57%が勤務医で、勤務医の役割が大きいことがわかりました。大学医師会の役割を模索しながら、会員数の増加を図り、大阪府医師会に寄与していきたいと思えます。

## 1. 平成30年度事業報告（森脇会長）

定常的な活動を行っている。

### 1) 大阪医科大学医師会の充実

会員数が510名（平成30年5月31日現在）であった。研修医の入職時のオリエンテーションにおいて、米田会長が日本医師会と大阪府医師会と大阪医科大学医師会の役割の違いや、医賠償保険等医師会入会のメリットを説明し、勧誘を行った。大阪府医師会主催の新研修医ウェルカムパーティーも4月7日に例年通り開催された。

若い会員の入会が減少していることから、日本医師会医賠償保険料が見直された。初期研修医は年額18000円、30歳以下の医師は年額43000円、30歳以上の医師は年額14000円、減額された。医賠償保険の勧誘を進めていきたい。

新会長のもと、大阪医科大学医師会の新役員が決まった。森脇会長、中野副会長、萩森副会長、梶本副会長、中野理事、大西評議員(内科学(I))、平松評議員(脳神経外科学)、槇野評議員(三島南病院)、瀧谷会計、田中編集委員が新任され、他は再任となった。任期は昨年度総会より来年度の総会前日までである。

日本医師会が発行する医師資格証を、数名の医師に発行した。

日本医師会生涯研修制度は、医師免許生涯交付のために医師が自己研鑽していることを示す大切な制度である。自己学習が行えるように研修やセミナー等を受講できるので活用して欲しい。

大阪医科大学医会のホームページの更新も定期的に行っている。当医師会についての情報や、大阪医科大学医師会会報第50号と第51号を掲載した。

### 2) 大阪医科大学医師会の学術活動

大阪医科大学医師会報を2号発行した。9月15日に発行した第50号では「大阪医大病院におけるがんゲノム医療：今後の展開」について座談会を開催し特集として掲載した。3月15日に発行した第51号では「医師の働き方改革」について座談会を開催し特集として掲載した。

また、会報発刊に協力いただいた非会員に謝礼金を支払うこととなった。座談会出席謝金12,500円、原稿執筆謝金2000円/400字である。

学会等助成は、平成29年度に選考した平成30年度分、4学会に計35万円を助成し、6月5日に開催した当医師会総会内で贈呈式を行った。令和元年度分は、10月に公募を行い、12月に3学会に助成することを決定した。

北摂四医師会医学会総会を、高槻市医師会の当番で、6月9日(土)に大阪医科大学学1講堂で開催した。特別講演に大阪医科大学内科学(IV)学教室荒若教授が「神経難病治療の進歩」について講演し、一般演題10題の発表があった。北摂四医師会医学会総会優秀演題賞には、「変形性膝関節に

対する脂肪組織由来再生細胞(ADRC)による再生治療」を発表した高槻病院の平中崇文医師と、「歩行練習ロボットにより早期に自立歩行を獲得した重度片麻痺の1症例」を発表したみどりが丘病院の森脇美早医師が選考された。

北摂四医師会医学会のホームページには、総会の案内や抄録、分科会の開催案内等を掲載している。

北摂四医師会分科会は、休会中の分科会もあるが、活動中の各分科会は研究会を開催した。

大阪府医師会勤務医部会第2ブロックは、ブロック委員会4回開催し、積極的に活動した。1月12日に開催した第2ブロック研修会では、当医師会長の大阪医科大学皮膚科学森脇教授が「臨床医に必要な薬疹の知識」について講演を行った。

大阪府医師会勤務医部会第1～4ブロック合同懇談会が「新しい医療安全へのアプローチ」をテーマに2月21日に開催され、森脇会長が出席した。

### 3) 日本医師会・大阪府医師会・在阪5大学医師会・地域医師会との連携強化

日本医師会代議員会は、6月23日に第142回、6月24日に第143回、3月31日に第144回が開催され、日本医師会代議員である米田会長が出席した。

大阪府医師会郡市区等医師会長協議会が毎月第3金曜日14時から開催される。会長の出席が難しい時間帯であるが、できる限り参加したい。

大阪府代議員会は、5月24日に第311回、6月21日に第312回、3月28日に第313回が開催された。

在阪5大学ならびに2行政医師会役員との懇談会が、11月29日に「医師の働き方改革」をテーマとして開催され、星賀府医理事、森脇会長、萩森副会長、村尾理事が参加し、萩森副会長が「大阪医科大学における医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取組について」を発表した。

大阪医科大学医師会に所属している大阪府医師会各種部会や委員会のメンバーは総会資料の通りで、各委員積極的に参加した。

全国医師会勤務医部会連絡協議会総会が、「明日の勤務医の働き方を考える～西洋医学発祥の地長崎からの提言」をテーマとして11月3日に長崎で開催され、「ながさき」宣言が公布された。

全国大学医師会連絡協議会が、11月18日に東京医科歯科大学で開催された。

三島医療圏がん診療ネットワーク協議会が、1月24日に大阪医科大学で開催され、森脇会長が出席した。

高槻市医師会勤務医総会が、「感染症アウトブレイク時の対応」をテーマとして2月7日に開催され、森脇会長が出席した。

## 2. 令和元年度事業報告ならびに事業計画（森脇会長）

事業を継続的に進めていく。

### 1) 大阪医科大学医師会の充実

会員数が522名（令和元年5月31日現在）となり、前年より12名増加した。4月1日に開催された研修医の入職時のオリエンテーションにおいて、森脇会長が医師会の役割や医賠償保険等について説明した。1年目研修医8名と2年目研修医13名の計21名が新入会し、研修医は合計35名となった。大阪府医師会主催の新研修医ウェルカムパーティーが4月6日に開催され、研修医20名程度参加した。大阪医科大学から初めて研修医がたくさん参加し、茂松府医会長も喜んでおられた。大学から府医ウェルカムパーティー会場へ送迎バスを用意した効果かと思われる。医師会入会者は前年よりやや多い程度なので、もう少し勧誘していきたい。

現医師会の役員は、任期が昨年からの2年間なので、引き続きお願いする。昨年度末で退任した役員の後任として、理事に浮村評議員と元村評議員が、評議員(内科学(I))に池田会員が、評議員(放射線化学)に山本会員が、評議員(基礎系)に中野副会長が、評議員(小児科学)に松村会員が、評議員(眼科学)に奥会員が、書記に石田評議員が就任した。

医師資格証、日本医師会生涯研修、大阪医科大学医師会ホームページについては、昨年度に引き続き実行する。

今年度より、大阪府医師会会員区分の見直しを行いたい。今年度は第一段階として現状調査を行う予定である。

来年度より、委任状回収率の向上を目的として、総会委任状をインターネットより提出できるようにする。今年度中にシステムを開発する。

### 2) 大阪医科大学医師会の学術活動

大阪医科大学医師会報を例年通り電子媒体で年2回発行する。9月15日発刊予定の第52号は特集として「教育理論をいかに実践するか(仮題)」を掲載する予定である。第53号は3月15日に発刊す

る予定である。昨年度作成した謝金規定に基づき、当医師会員以外の協力者に、会議出席謝金、原稿執筆謝金を支払う。

学会等助成金は、昨年度選考した3学会に計30万円を助成し、令和2年度公募を10月1日より1ヵ月間行う。

北摂四医師会医学会は、第28回医学会総会が当医師会の当番で6月8日(土)に実施された。特別講演は「日常診療におけるかゆみ患者への対応：病態から考える適正治療」を森協会長が講演し、好評を博した。一般演題は10題集まり、どれも良い演題で非常に活発な会となった。優秀演題を2題選考し、1月に予定されている大阪府医師会勤務医部会第2ブロック研修会で各5万円を授与する。北摂四医師会医学会理事懇談会も同日に実施した。分科会は四つの各医師会の会員が役員に入っていることが条件である。休会している分科会もあるので、再開予定があるか等調査を進めたい。

大阪府医師会勤務医部会第2ブロックでは、昨年度に引き続き積極的に活動を進め、第2ブロック研修会を1月に開催を予定しているのでぜひご参加いただきたい。第1～4ブロック合同懇談会にも積極的に参加したい。

### 3) 日本医師会・大阪府医師会・在阪5大学医師会・地域医師会との連携強化

日本医師会の代議員会は、6月23日に第145回、3月29日に第146回が予定されている。

大阪府医師会郡市区等会長協議会が、例年通り毎月第3金曜日に開催される。

大阪府医師会の代議員会は、6月20日に第314回、3月26日に第315回が予定されている。

予備代議員は、岡田予備代議員の後任に平松評議員が就任した。

在阪5大学医師会との懇談会は、11月28日に開催が予定されている。

全国医師会勤務医部会連絡協議会は、10月26日に山形で開催が予定されている。

全国大学医師会連絡協議会は、東京医科歯科大学を中心に活動されている。遠方なので参加しづらい。

### 3. 平成29年度会計報告・会計監査報告（瀧谷会計）

瀧谷会計より、収入および支出の項目ごとに金額について会計報告資料の通り報告があった。また、土手監事と麻田監事ともに会計報告に間違いがないことを認めた旨、瀧谷会計より報告があった。全会一致で承認された。

### 4. 令和元年度予算案（瀧谷会計）

瀧谷会計より、前年度と同じ事業を展開するため、前年度と特段の変更なくほぼ同じ予算案を作成した旨説明があり、予算案の提示があった。

支出の部では事業計画で説明した通り、委任状をインターネットで収集するシステムを作成する費用を、「その他」の項目に10万円を計上した。

今年度予算案は、全会一致で承認された。

### 5. 平成30年度学会等助成贈呈式

採択された3題について学会等助成金の目録を贈呈した。

以上